

L & T 編集委員会

〔編集顧問〕

中山 信弘 (明治大学特任教授・東京大学名誉教授・
知的財産法、西村あさひ法律事務所顧問)

〔編集委員〕

〔東京〕

鎌田 薫 (早稲田大学総長・民法)
土肥 一史 (日本大学知的財産専門職大学院教授・
一橋大学名誉教授・知的財産法)
松本 恒雄 (独立行政法人国民生活センター理事長・
前一橋大学教授・民法・消費者法)
山口 厚 (早稲田大学教授・東京大学名誉教授・
刑事法)

相澤 英孝 (一橋大学教授・知的財産法)
熊谷 健一 (明治大学教授・知的財産法)
大村 敦志 (東京大学教授・民法)
大塚 直 (早稲田大学教授・環境法・民法)
井上由里子 (一橋大学教授・知的財産法)
末吉 互 (潮見坂総合法律事務所・弁護士)
岩倉 正和 (西村あさひ法律事務所・弁護士)
松葉 栄治 (松葉法律事務所・弁護士)

〔大阪〕

大瀬戸豪志 (前甲南大学教授・弁護士・知的財産法)
辰巳 直彦 (関西大学教授・知的財産法)
茶園 成樹 (大阪大学教授・知的財産法)
松村 信夫 (プログレ法律特許事務所・弁護士)

(順不同・敬称略、2014年6月10日現在)

—次号(65号・2014年9月刊)予告—

知的財産高等裁判所・東京地方裁判所知的財産部と日本弁護士連合会知的財産センターとの意見交換会 平成25年度

【知財高裁詳報】知財高裁大合議判決(平26・5・30(平成25年(行ケ)第10195号等))の解説
ほか

■編集後記■

- 10年以上も続いている、大阪の裁判所知的財産専門部と弁護士会による訴訟に関する協議会の模様を本誌で初めて掲載。大変貴重な実務的意見交換の場として知られている記事。伝統として守るべきところは踏襲し、時勢にあう新味も少し加わり進化した内容に注目。(Z)
- 政府のパーソナルデータの利活用制度の方向性が明らかになってきた。顔認識データ等を含めた保護対象の明確化、識別可能性低減データによる本人同意の不要、グローバル化への対応など利活用の促進策が示され、新たな紛争処理体制の整備等は将来課題とされた。技術の進展に法がどう対応するかは悩ましい。(A)

◇定期購読のおすすめ◇

本誌はお近くの書店でもご購入できますが、確実にお手元へお届けする定期購読も承っております。各号2,057円～2,268円のところ、年間購読の場合、1年4号分を8,229円(年4回)・送料サービスでお届けいたします。直接弊社営業までお申し込みください。〈価格は消費税8%込み〉

【定期購読者限定の特典】

- ① 書店購入よりも早く読める! /
- ② 本誌の電子版(PDF版)を入手できる! / 研究・実務に便利! / Webからのダウンロードなので海外で閲覧可能! /

L & T No.64 (2014. 7)

発行日 平成26年7月1日
編集人 田中敦司 近藤草子
発行人 田口信義
発行所 株式会社 民事法研究会
〒150-0013
東京都渋谷区恵比寿3-7-16
☎ 03-5798-7257 FAX 03-5798-7258(営業)
☎ 03-5798-7277 FAX 03-5798-7278(編集)

<http://www.minjiho.com/>

組版 株式会社 民事法研究会
印刷所 株式会社 太平印刷社
購読料 年間購読料8,229円
(消費税8%・送料込)
定価 本体2,100円+税

ISBN978-4-89628-952-7 C2032 ¥2100E